新型コロナウイルス感染の疑い発生時の対応

感動のそばに、いつも。JTB

	事象発生	初動	診断結果確定	2次対応	3次対応
保護者	・37.5℃以上の発熱 ・息苦しさ（呼吸困難） ・強いだるさ（倦怠感） いずれかがある場合	引率教員より状況の報告	学校より診断結果の連絡が入る	**陰性**→必要に応じて迎え対応 **陽性**→引率教員と今後の動き確認	容体回復後、移動可能な手段で帰宅（JTB手配相談）
その他生徒		全員健康チェック	感染予防に努める	旅行継続または中止	
感染疑い生徒・引率		医療機関にて受診	**検査不要**または**陰性**と診断	医療機関指示のもと本体合流 体調により入院等対応	
			陽性（新型コロナウイルス感染）と診断	隔離療養	容体回復後、移動可能な手段で帰宅（JTB手配相談）
学校引率者		生徒全員の健康チェック 生徒を病院へ引率	感染した生徒の保護者へ連絡 保護者到着まで生徒対応	事後の行程に関する決定	感染拡大の対策と行程変更内容連絡
添乗員（JTB）		医療機関へ連絡 保険会社へ連絡	事前事後の利用施設へ連絡し対策を立てる(学校と事後の行程に関する検討)	接触生徒隔離スペース手配・帰路の手配 感染拡大対策を講じた上での旅行継続 （宿泊部屋追加手配・バス増台・追加添乗員派遣など）	

Copyright © JTB Corp. All rights reserved.